

# 図書室だより



☆☆☆ おすすめ本のご案内 ☆☆☆

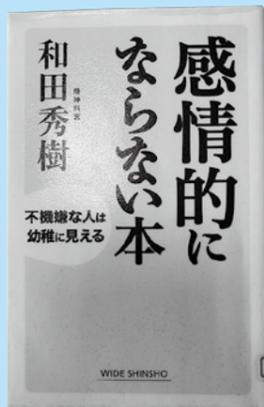
## 『感情的にならない本』

和田 秀樹：著（一般図書）

自分にも他人にも“機嫌のいい人”になるためには？本書では、様々な場面で感情的になってしまうと、周りの雰囲気悪くするだけでなく、感情的な振る舞いをした自分自身も周りからは幼稚に見られるだけで、何もメリットがありません。

感情的になるメカニズムを知ること、自分自身がどうゆう場面でつい感情的になってしまうのか？感情が顔に出やすい状況を客観的に見るのが大切であり、「感情的にならない」コツを押さえれば、穏やかな気持ちを保つことができます。

また、精神科医の著者が体験して得た方法および精神医学の立場からの方法が数多く紹介されています。



## 『七つの会議』

池井戸 潤：著（一般図書）

トップセールスマンだったエリート課長の坂戸を“パワハラ”で社内委員会に訴えたのは、年上の万年係長である八角だった…。

本書では、パワハラ委員会での裁定および役員会が下した不可解な人事。急転する事態収束のために、役員会が指名したのは、万年二番手に甘んじてきた原島であった。どこにでもありそうな中堅メーカーである東京建電とその取引先を舞台に繰り広げられる生きるためのバトルが始まる。しかし、そこには誰も知らない秘密があった。筋書きもない会議が今まさに始まろうとしている。“働くこと”の意味に迫る作品に仕上がっております。



## 『おしっこちょっぴりもれたらう』

ヨシタケ シンスケ：作・絵（児童図書）

ほく、おしっこちょっぴりもれたらう。本書では、おしっこをする前かした後に少し漏れてしまい、いつもお母さんに怒られてしまうもれたらう。でも、ちょっぴりだからいいじゃないか。ちょっぴりなんだから。スポンをはいたらわかんないんだから。しばらくするとかわくんだから。でも、ほくみたくにもれたらうで困っている人、ほくにもいるんじゃないかな？といった子ども自身が抱えている悩みがちょっぴり軽くなる！？著者のユーモアがあふれています。おしっこ（尿漏れ・残尿感など）に関する問題は、子どもだけでなく大人にも当てはまる点もあるため、おしっこについて、子どもと一緒に読んで考えるのに最適な一冊に仕上がっております。



## 『しげちゃん』

室井 滋：作・長谷川 義史：絵（児童図書）

「わたし、じぶんの名前、キライ！」。本書では、男の子みたくな名前のせいでいつも嫌な思いをしている小学1年の女の子“しげる”は、お母さんに「もっとかわいい名前に変えてよ…！」と言いますが、“しげる”という名前に込めた親の深い愛情が込められています。また、自分の名前と向き合っていく前向きな姿が描かれており、笑って泣いて元気が出る絵本に仕上がっております。子どもの“名前”に対する親の思いは、子どもが成長した時に、自分の名前に自信と誇りを持ってもらいたいというわが子に対する何事にも代えがたい愛情がこめられていることを思わずにはいられない作品に仕上がっております。



### 図書室の開室時間について

開室時間は午前8時30分から午後5時15分となります。

### 5月の休室日のご案内

7日(火)・14日(火)  
21日(火)・28日(火)

※図書室では、利用者から本のリクエストを受け付けています。また、ご家庭で不要となった本をリサイクル図書などとして活用しています。詳しくはスタッフまでお尋ねください。

問 広野町図書室 ☎0240-27-3211 e-mail: hirono-library@abelia.ocn.ne.jp

ALTカイルの

# 英語であれこれ 第12回



カイル・ホブス

March 2019

Well it has now been a year since I moved to Japan. I arrived last year on March 17th.

さて、私が日本にやって来て1年になります。去年の3月17日のことです。

It has been an incredible year in Japan.

日本でのこの1年は驚きの連続でした。

At first I was very nervous. I trained in Tokyo for a week and then in Sendai for one day.

最初はとても緊張しました。東京で1週間、仙台で1日のトレーニングを受けました。

After that I came to Iwaki and was on my own from there.

そのあと、いわきまで1人でやってきました。

As time went on I grew more confident in my abilities to survive in Japan despite my lack of Japanese ability.

時間の経過とともに、日本語の能力は足りないながらも、日本で何とかやってゆく自信が持てるようになってきました。

I have noticed that when learning a language, you don't notice much subtle growth.

言語を学ぶとき、皆さんがわずかな上達になかなか気付かないという事は私は知っていました。

It never felt like I was getting any better at Japanese.

そのように、私も日本語が上達しているとは感じられませんでした。

In reality I was getting better.

実際には、ちょっとずつよくなってきたようです。

I would understand more of what I would hear or I would be able to have more conversations with my barber while getting my hair cut.

床屋さんでカットしてもらっている最中でさえ、聞き取りも、会話も、より理解することが出来るようになりました。

One on one conversations is where I really noticed my growth in Japanese.

自分の日本語の上達を本当に感じるの、一対一での会話の際です。



I am excited to be spending another year in Japan and in Hirono.

広野での新たな1年がとても楽しみです。

I have learned a lot about teaching my first year and while I made a lot of mistakes I have tried to learn from all of them and be a much better teacher this year.

多くの失敗を経験し、それらすべてを糧として、「教える」という事を学んだ1年目でした。今年はずっといい先生になれるようにがんばります。

I am looking forward to watching all of the students grow and learn and enjoy English class.

私は子供たちの成長と、英語の授業で楽しく学ぶことを楽しみにしています。